

東芝 CT ユーザー会地方開催第二弾！  
「旭川東芝 CT ユーザー会」  
東芝メディカルシステムズ株式会社 北海道支社

札幌市内では様々な研究会が開催されていますが、地方の方々は距離が遠いため、出席したいが参加出来ないとの声も多くあります。そこで東芝 CT ユーザー会地方開催を行った道南東芝 CT ユーザー会（函館）に引き続き、第二弾として旭川東芝 CT ユーザー会を開催いたしました。

当日は予想人数を大幅に上回る、21 施設 39 名の参加と大盛況な会となりました。



会場の様子

会場の後ろにはコンソールデモ機を設置し、会の開始時刻まで日ごろ装置を使用する中でお困りの操作のご説明や、新機能ご紹介を当社のアプリケーション担当者からご説明する時間も設けました。

ユーザー会の最初は、当社営業推進部 CT 担当の井上から東芝 CT の最新情報として、RSNA2014 で世界初公開となった新開発の検出器と進化した再構成技術の紹介を行いました。

ユーザー発表では北彩都病院の井上先生、遠軽厚生病院の佐々木先生がそれぞれ Aquilion PRIME と Aquilion ONE ViSION について使用経験を発表されました。

井上先生からは PRIME での下肢動脈や尿管結石の DualEnergy などの経験を、佐々木先生からは ONE ViSION の性能評価・冠動脈サブトラクションを含めた心臓画像のご紹介をいただきました。

また座長は ONE、64 列ユーザーでもある旭川赤十字病院の白崎先生に務めていただきました。先生は特別講演の座長も務められ、大変感謝しております。



井上先生

佐々木先生

白崎先生

ユーザー発表後は東芝アプリアワーと題しまして、アプリケーション担当の六車より東芝 CT ユーザー様から質問が多い Q&A の紹介を行いました。

Prep 時の音声に関わる装置の動作、シリーズ移動・スタディ統合の方法などご紹介しました。会場の皆様からのアンケートには「もっと色々知りたい!」「冊子にしてほしい!」との声をいただいております。

最後の特別講演では、勤医協中央病院の船山先生に『Aquilion PRIME の使用経験（特徴）と東芝 CT ユーザー会（遠友 ser 会）としての取り組み』との題目でご講演を賜りました。

2013 年春に新築移転した病院の紹介にはじまり PRIME の導入・設置時の紹介、性能評価については新しく導入した装置の特性を理解するため、実験を行い評価した結果を提示されました。さらにもう一台の 64 列 CT AquilionCXL との使い分け、遠友 ser 会の案内や先日行われた MSCT デスクについてもご紹介いただきました。

（MSCT デスク報告については別記事の船山先生の記事を参照ください）

今回、地方開催第二弾となりました旭川 CT ユーザー会。アンケート集計から参加者の満足度がとても高かったことがうかがえ、「同じ不満や意見を持っているユーザーがいることを知れてよかった。」「面白い勉強会でした！」等のご意見を多数頂いています。

今後も東芝 CT ユーザー会地方開催第〇弾を開催出来ればと思いますので、そのような機会がございましたら、ぜひご参加下さい。



船山先生